

それぞれの職務分野で、「京都の子どもの学びと育ち」を支える16名の職員を表彰！

学校職員教育貢献表彰ニュース

平成23年3月発行 学校職員教育貢献表彰プロジェクト【京都市教育委員会 教職員給与課】



表彰状授与の様子

「学校職員教育貢献表彰」は、意欲と熱意を持って学校運営に参画し、地道な努力を積み重ねることで顕著な功績をあげている職員を称え表彰することにより、職員の意欲と職務遂行能力の向上、学校の活性化を図ることを目的として行っています。

第4回にあたる今年度も、平成22年12月17日（金）にホテルルビノ京都堀川で表彰式典を行い、それぞれの職務分野で活躍されている16名を表彰しました。

高桑三男教育長からは、「それぞれの職務分野で地道な努力を積み重ね、保護者、地域の信頼に応え、活力ある学校教育の実現に大きな実績を挙げておられる方々ばかり。この受賞を機に、それぞれの学校現場において高い志をもって活躍し続けてください。」と挨拶があり、受賞者一人一人に激励の言葉とともに表彰状が手渡されました。



教育長の挨拶



皆さんおめでとうございます

受賞者（敬称略）

事務職員受賞者一覧

3列目左2人目より

楽只小学校	山田 美由紀
修学院小学校	佐野 朋
新林小学校	辻浦 孝
久世中学校	岩井 純子
塔南高等学校	北村 和洋
白河総合支援学校	金利 富美子

給食調理員受賞者一覧

2列目左より

新洞小学校	井上 隆
宇多野小学校	浅野 ひろみ
松尾小学校	戴下 由美子
境谷小学校	島田 恵子
醍醐小学校	田中 栄美子

管理用務員受賞者一覧

2列目右より

春日丘中学校	中川 保子
伏見板橋小学校	巖 三男
百々小学校	中島 真奈美
月輪小学校	清水 正博
高倉小学校	伊藤 香苗

受賞者代表 辻浦 孝事務職員（新林小）による謝辞＜一部抜粋＞

（前略）私自身、事務職員として学校事務全般については正確・迅速・連携を心がけることは当然のことながら、学校運営の参画を念頭に置き、学校運営全般で「自分」に出来ることは何だろうか？を常に考えながら勤めて参りました。昨今、学校事務環境は電子化をはじめ、それを活用した預り金システムの導入等、事務の適正化や効率化に向け大きく変化しています。私にとりましては意識変革も求められましたが、勉強も必要でしたが、学校運営に参画して取り組んで参りました。そうした中で、「教師の子どもたちと向き合う時間確保」や「合算執行をはじめ学校裁量の拡大」等の今日的課題の解決に向けて、平成21年度末に「学校事務職員の役割と標準職務」が制定されました。私は全く適切であると思っております。本校では、示されている内容を学校全体で認識し、歩調を合わせて執行しているところですが、そのリード役をこなすことにより、学校教育活動が円滑に機能してきたことをうれしく思うとともに、さらに充実させていく必要があります。また、決意している次第です。（中略）

今回の受賞は、私たち個人の力量のみで得られたものではなく、ともに頑張ってきた全教職員の努力や協力があったからこそです。これまで私たちが支え、励まして頂いた多くの教職員の方々に感謝する気持ちを忘れず、そして京都市の教育をさらに推進していくよう、これからも日々努力して参る所存です。

今後とも、どうぞ皆様方の御指導・御鞭撻を宜しくお願い申し上げます。（後略）



謝辞を読み上げる
辻浦事務職員